



有料老人ホーム共生の里

入浴介助の声掛けをすると「有り難う、入浴は楽しみ」「ああ、今日も入れて良かった」と笑顔になります。でも、時には気分が落ち込んでいることもあります。そんな時は「私はいつも皆さんに励まされているんです。皆さんののおかげで楽しく仕事が出来ています」と私の気持ちを伝えるようにしています。笑うも人生、泣くも人生なら、笑って過ごす人生を送ってみたいです。



共生の里訪問看護ステーション

80代の独居の利用者は、血糖値が低い時はしんどい事はわかっているようです。訪問時に食事の確認をして食べるように勧めると、後で食べると断られる事が多く、血糖値が低い事を伝えると、食事の準備をする事も食べることも拒否しないで目の前で食べてくれます。食事については声かけでサポートできているけれども、入浴は難しく手こずっています。でも、笑顔で「いつも皆さんのお蔭で頑張っています、これからもお願いします」と言われると「よし！利用者寄り添えるよう頑張ろう！」と自分に喝を入れられます。

鶴橋からの通信

私はフリーのライターをする傍ら友人と二人で韓国のお酒のマッコリの製造を大阪の鶴橋近くでやっています。鶴橋といえば在日コリアンの街です。古くからの焼肉店が建ち並ぶこの街も、何度かの韓流ブームを経てアイドルグッズの店が増えるなど様変わりしつつあります。この街で受け継がれてきた文化をこれからも残したいとマッコリ製造を思い立ちましたが、酒造りは完全なる素人で、思うような味が出せず酒造免許を取るのに3年近くもかかりました。マッコリで鶴橋の魅力を伝える。ささやかな挑戦に取り組んでいます。